

湖北広域行政事務センター 新斎場整備運営事業

審 査 講 評

平成 30 年 12 月 28 日

新斎場整備運営事業者選定委員会

湖北広域行政事務センター新斎場整備運営事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）は、湖北広域行政事務センター新斎場整備運営事業（以下「本事業」という。）に関して、落札者決定基準（平成 30 年 5 月 1 日公表）に基づき、提案内容等の審査を行いましたので、審査結果及び審査講評をここに報告します。

平成 30 年 12 月 28 日

湖北広域行政事務センター
新斎場整備運営事業者選定委員会
委員長 及川 清昭

目 次

第 1	選定委員会の構成及び開催経過	1
1	選定委員会の構成	1
2	選定委員会の開催経過	1
第 2	審査の方法	2
1	審査の流れ	2
2	審査の内容	3
第 3	審査の結果	5
1	資格審査	5
2	提案審査	6
第 4	審査の講評	11
1	各審査項目の講評	11
2	審査の総評	16

第 1 選定委員会の構成及び開催経過

1 選定委員会の構成

区分	氏名	所属等
委員長	及川 清昭	立命館大学 理工学部 教授
副委員長	鈴木 康夫	滋賀大学 経済学部 教授
委員	武田 信生	京都大学 名誉教授
委員	今井 克美 (平成30年3月31日まで) 八上 弥一郎 (平成30年4月1日より)	長浜市 市民生活部 部長
委員	山田 英喜 (平成30年3月31日まで) 鏑田 正広 (平成30年4月1日より)	米原市 経済環境部 部長
委員	水上 定芳	湖北広域行政事務センター 事務局次長兼総務課長

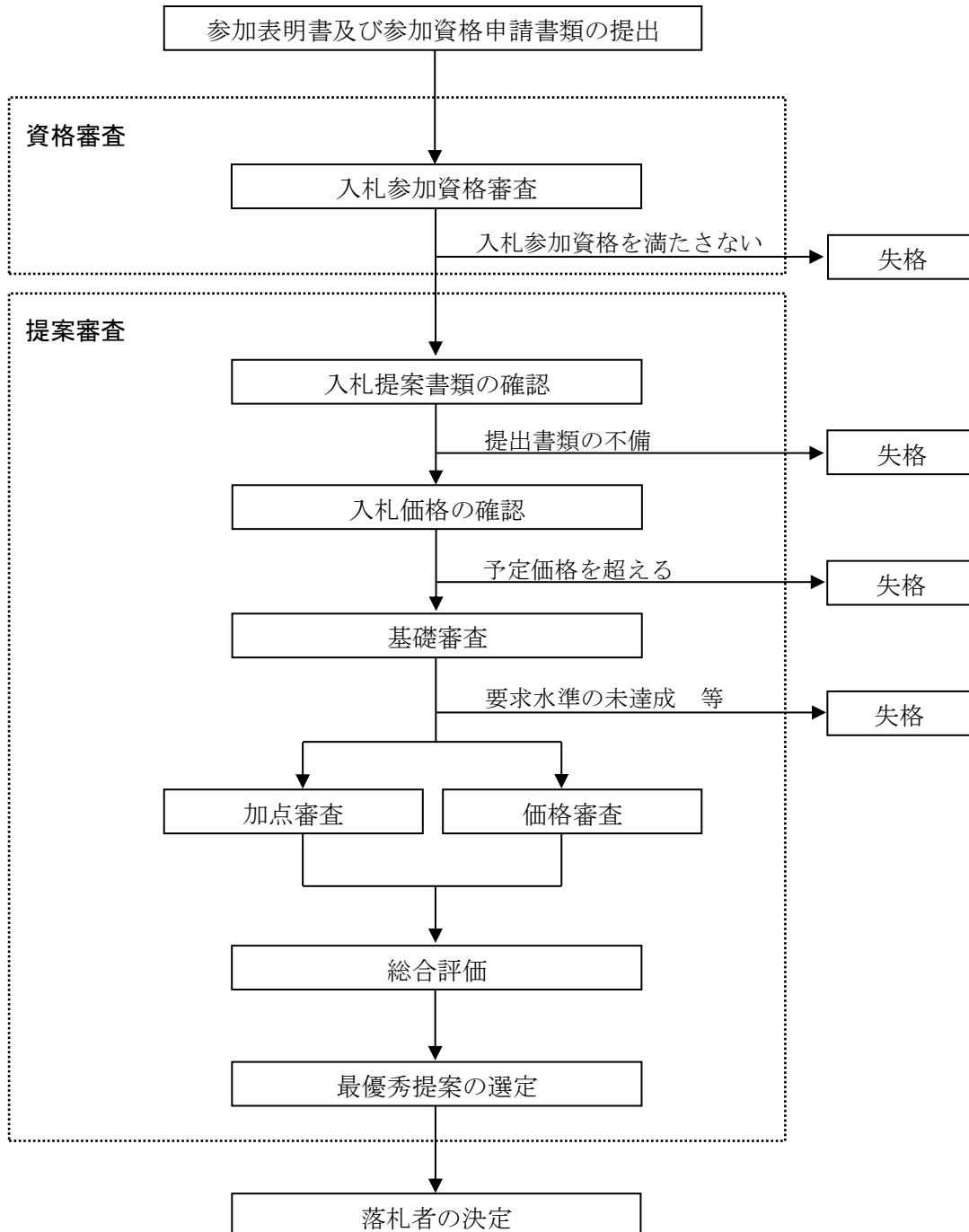
2 選定委員会の開催経過

日程	会議名	主な議題等
平成30年1月18日(木)	第1回選定委員会	委員長の選出、会議の公開等、新斎場整備運営事業の内容の確認など
平成30年4月9日(月)	第2回選定委員会	特定事業の選定、落札者決定基準など
平成30年10月25日(木)	第3回選定委員会	入札参加資格審査結果の報告、入札提案審査(提案審査の意見交換、事業者ヒアリング打合せ)など
平成30年11月13日(火)	第4回選定委員会	事業者プレゼンテーション・ヒアリング
平成30年11月27日(火)	第5回選定委員会	最終審査(意見交換、最終審査)、審査講評など

第2 審査の方法

1 審査の流れ

落札者決定までの審査の流れは、次のフローに示すとおりである。



2 審査の内容

(1) 入札参加資格審査

湖北広域行政事務センター（以下、「センター」という。）は、入札参加者から提出される入札参加資格審査に関する書類をもとに、入札参加者が満たすべき入札参加資格要件及び業務遂行能力について審査し、審査結果を入札参加者の代表企業に対して通知する。入札参加資格要件を満たさない場合は、失格とする。

(2) 提案審査

ア 入札提案書類の確認

センターは、入札参加者に求めた入札提案書類が全て揃っていることを確認する。提出書類に不備のある場合は、失格とする。

イ 入札価格の確認

センターは、入札書に記載された入札価格が予定価格を超えていないことを確認する。入札価格が予定価格を超える場合は、失格とする。

ウ 基礎審査

選定委員会は、入札提案書類に記載された内容が、基礎審査項目を満たしていることを確認する。提案内容が基礎審査項目について1項目でも満たさない場合は、失格とする。

基礎審査項目は、以下のとおりである。

審査対象	基礎審査項目	対応様式
共通事項	・ 提案書全体について、同一事項に対する2とおり以上の提案または提案事項間の齟齬、矛盾等がないこと。 ・ 提案書全体について、様式集に従った構成（項目の構成、枚数制限等）となっていること。	すべての様式
入札書	・ 入札書に記載された入札価格が、センターの支払総額の上限価格である予定価格を超えていないこと。 ・ 入札書に記載する注意事項が遵守されていること。	様式 5-1
設計図書	・ 各様式（別添「様式集」参照）に対して記載された提案の内容が、要求水準を満たしていること。	様式 6～6-13
設計・建設業務に関する提案書		様式 7～7-14
維持管理・運営業務に関する提案書		様式 8～8-12

審査対象	基礎審査項目	対応様式
事業計画に関する 提案書	- 各様式（別添「様式集」参照）に対して記載された提案の内容が、要求水準を満たしていること。 - リスク分担に関し、入札説明書等で示したリスクの分担方針との齟齬がないこと。	様式 9～9-9

エ 加点審査

選定委員会は、入札参加者から提出された入札提案書類の各様式に記載された内容について審査を行い、審査項目ごとに得点を付与する。得点の計算については、次に示す 5 段階評価に基づき各選定委員が個別に評価を行い、その平均値を得点として付与する。

【評価項目の採点基準】

評価	判断基準	得点化方法
A	特に秀でて優れている	各項目の配点×1.00
B	秀でて優れている	各項目の配点×0.75
C	優れている	各項目の配点×0.50
D	やや優れている	各項目の配点×0.25
E	要求水準と同程度	各項目の配点×0.00

オ 価格審査

選定委員会は、入札参加者の入札価格が、センターの示す予定価格の範囲内であることを確認したものについて、次の方法により得点を付与する。

（算定式）

入札価格の得点＝（最低入札価格／入札価格）×30点（配点）

・なお、得点は小数点第三位以下を四捨五入した値とする。

カ 総合評価及び最優秀提案の選定

選定委員会は、加点審査及び価格審査における総合評価値の最も高い提案を最優秀提案として選定する。ただし、総合評価による得点の最も高い提案が同点で複数ある場合には、くじにより選定する。

第3 審査の結果

1 資格審査

センターは、平成30年6月22日において提出された参加表明書及び入札参加資格審査申請書類等の書類をもとに、入札参加者が満たすべき参加資格要件及び業務遂行能力について確認し、平成30年6月29日付で参加資格審査結果（参加資格があるものと認めたもの）を入札参加者各グループの代表企業に通知した。

なお、参加資格審査結果の通知時に、受付番号等として「高砂山グループ」、「青海山グループ」との名称を各グループに付与した。

<参加グループ一覧>

入札参加者	参加区分	企業名	役割
高砂山グループ	代表企業	株式会社フージャースホールディングス	その他企業
	構成員 (代表企業を除く)	西松建設株式会社 関西支店 オオサワ株式会社 株式会社大和 株式会社宮本工業所 株式会社五輪 太陽技建株式会社	建設企業 建設企業 建設企業 火葬炉企業 火葬炉運転、運営企業 維持管理企業
	協力企業	株式会社石本建築事務所 大阪オフィス 上田興産株式会社 株式会社フージャースリビングサービス 株式会社ナショナルメンテナンス 株式会社アイ・イー・エー	設計・工事監理企業 運営企業 維持管理企業 維持管理企業 その他企業
青海山グループ	代表企業	株式会社浅沼組 京滋営業所	建設企業
	構成員 (代表企業を除く)	富士建設工業株式会社 NECキャピタルソリューション株式会社 京都営業所 株式会社材光工務店	火葬炉、火葬炉運転、 運営企業 その他企業 建設企業
	協力企業	株式会社梓設計 関西支社 株式会社ヤンマービジネスサービス 株式会社トーエネック 岐阜支店	設計、工事監理企業 維持管理企業 建設企業

2 提案審査

(1) 入札提案書類の確認

センターは、平成 30 年 9 月 14 日に提案書類の受付を行い、入札参加者に求めた提案書類がすべて揃っていることを確認した。

(2) 基礎審査

ア 提案価格の確認

センターは、平成 30 年 9 月 14 日に入札参加者各グループから提出された入札書に記載された金額（入札金額）が、予定価格を越えていないことを確認した。

イ 提案書類の確認

選定委員会は、入札参加者各グループから提出された提案書類が、入札説明書等に記載する全ての基礎審査項目を満たしていることを確認した。

以上から、入札参加者 2 グループとも要件を満たすことを確認し、基礎審査を合格とした。

(3) 加点審査・価格審査

ア 加点審査

加点審査を行う上で、入札参加者の提出した提案書の記載内容を明確にするために、入札参加者 2 グループに対して提案内容についてのヒアリング（プレゼンテーション及び質疑応答）を平成 30 年 11 月 13 日に実施した。

その後、選定委員会にて十分な議論を行ったうえで、落札者決定基準に基づき各委員が 5 段階評価を行い、その平均値を得点として付与した。

加点審査の結果は次の表に示すとおりである。なお、入札参加者各グループの提案について選定委員会が評価した事項は第 4 の 1 に示す。

□加點審査結果

審査項目		配点	高砂山 グループ	青海山 グループ
加點審査		70 点	50.52 点	49.41 点
1	設計・建設業務に関する事項 (34 点)		24.71 点	25.19 点
	(1) 配置計画等	9 点	7.17 点	6.42 点
	(2) 施設計画	9 点	6.21 点	7.01 点
	(3) 火葬炉設備計画	6 点	4.42 点	5.25 点
	(4) 運営支援設備計画	2 点	1.33 点	1.33 点
	(5) 環境への配慮	3 点	2.25 点	2.13 点
	(6) 非常時への配慮 (火葬炉については (3) ウへ)	2 点	1.58 点	1.17 点
	(7) 施工計画	3 点	1.75 点	1.88 点
2	維持管理・運営業務に関する事項 (23 点)		16.14 点	15.63 点
	(1) 維持管理体制	2 点	1.67 点	1.58 点
	(2) 維持管理計画	9 点	6.50 点	6.88 点
	(3) 運営体制	2 点	1.42 点	1.33 点
	(4) 運営計画	10 点	6.55 点	5.84 点
3	事業計画に関する事項 (13 点)		9.67 点	8.59 点
	(1) 基本方針等	3 点	2.00 点	2.25 点
	(2) 長期収支の安定性	2 点	1.62 点	1.26 点
	(3) リスク管理	3 点	1.88 点	1.75 点
	(4) 地域への貢献	5 点	4.17 点	3.33 点
価格審査		30 点	29.84 点	30.00 点
合計		100 点	80.36 点	79.41 点

口加点審査結果

審査項目		評価の視点	配点	高砂山 グループ	青海山 グループ
1. 設計・建設業務に関する事項			34 点	24.71 点	25.19 点
(1) 配置計画等 (9 点)	ア	外部動線計画、配置計画	2 点	1.50 点	1.42 点
	イ	景観計画、デザイン計画	2 点	1.50 点	1.25 点
	ウ	外構計画	5 点	4.17 点	3.75 点
(2) 施設計画 (9 点)	ア	内部動線計画、ゾーニング計画	5 点	3.13 点	4.17 点
	イ	厳肅性、機能性、快適性	2 点	1.58 点	1.42 点
	ウ	施設及び設備のメンテナンス性	2 点	1.50 点	1.42 点
(3) 火葬炉設備計画 (6 点)	ア	火葬炉の性能	2 点	1.67 点	2.00 点
	イ	運転操作性、維持管理性、更新性等	2 点	1.33 点	1.75 点
	ウ	安全対策、非常時の対応	2 点	1.42 点	1.50 点
(4) 運営支援設備計画 (2 点)	ア	受付システムの構築	2 点	1.33 点	1.33 点
(5) 環境への配慮 (3 点)	ア	省エネルギー、環境負荷低減	3 点	2.25 点	2.13 点
(6) 非常時への配慮(火葬炉については(3)ウへ) (2 点)	ア	災害時に対応可能な施設、機能	2 点	1.58 点	1.17 点
(7) 施工計画 (3 点)	ア	施工計画、施工方法、工事中の配慮事項等	3 点	1.75 点	1.88 点
2. 維持管理・運営業務に関する事項			23 点	16.14 点	15.63 点
(1) 維持管理体制 (2 点)	ア	実施体制、人員配置等	2 点	1.67 点	1.58 点
(2) 維持管理計画 (9 点)	ア	個別業務(火葬炉以外)の提案	5 点	3.75 点	3.54 点
	イ	火葬炉の維持管理計画	2 点	1.42 点	1.67 点
	ウ	施設の長寿命化、大規模修繕、長期の修繕計画や引渡し方法	2 点	1.33 点	1.67 点
(3) 運営体制 (2 点)	ア	実施体制、人員配置等	2 点	1.42 点	1.33 点
(4) 運営計画	ア	個別業務の提案	5 点	3.13 点	2.92 点

審査項目		評価の視点		配点	高砂山 グループ	青海山 グループ
	(10 点)	イ	ミス・トラブルの未然防止策 やセルフモニタリングの提案	2 点	1.17 点	1.17 点
		ウ	光熱水費や使用燃料の節約方 法の提案	3 点	2.25 点	1.75 点
3. 事業計画に関する事項				13 点	9.67 点	8.59 点
(1)	基本方針等 (3 点)	ア	基本方針、実施体制等	3 点	2.00 点	2.25 点
(2)	長期収支の安定性 (2 点)	ア	資金調達計画・長期収支計画	1 点	0.83 点	0.63 点
		イ	財務の健全性・安定性	1 点	0.79 点	0.63 点
(3)	リスク管理 (3 点)	ア	リスク管理（方針・体制、潜在 的リスクへの対応等）、保険の 付保等	3 点	1.88 点	1.75 点
(4)	地域への貢献 (5 点)	ア	地域経済への貢献	5 点	4.17 点	3.33 点
合計				70 点	50.52 点	49.41 点

イ 価格審査

入札参加者 2 グループの入札価格について、落札者決定基準に示す算出方法に基づき入札価格審査点を下記のとおり算出した。

□ 価格審査結果

	高砂山グループ	青海山グループ
入札金額	5,648,132,148 円	5,618,841,424 円
計算式	$(5,618,841,424 / 5,648,132,148) \times 30$ 点	$(5,618,841,424 / 5,618,841,424) \times 30$ 点
価格審査点	29.84 点	30.00 点

(4) 総合評価及び最優秀提案の選定

加算審査点に価格審査点を加算し、総合評価点とした。

$$\text{総合評価点} = \text{加算審査点} + \text{価格審査点}$$

□ 総合評価結果

	高砂山グループ	青海山グループ
加算審査点	50.52 点	49.41 点
価格審査点	29.84 点	30.00 点
総合評価点	80.36 点	79.41 点

以上により、総合評価点が最も高い高砂山グループの提案を最優秀提案として選定。よって、高砂山グループが、最優秀提案者となった。

第4 審査の講評

1 各審査項目の講評

(1) 設計・建設業務に関する事項

審査項目	審査講評
(1) 配置計画等 (9 点)	
ア 外部動線計画、配置計画 (2 点)	両グループともに、外部動線計画、配置計画について、具体的に適切な提案が示された。高砂山グループは、配置計画及び会葬者とサービス動線の分離を含む動線計画全般に優れた提案があり、高く評価した。青海山グループは、外部動線計画に関しての工夫がみられ、これらを評価した。
イ 景観計画、デザイン計画 (2 点)	両グループともに、景観計画、デザイン計画について、具体的かつ詳細な工夫をこらした提案が示された。高砂山グループは、木立の中に立地する佇まいを生かし、周辺環境に調和したデザインが優れており、高く評価した。青海山グループは、木材の積極的活用やシンプルな屋根等に独自のデザイン上の提案があり、これらを評価した。
ウ 外構計画 (5 点)	両グループともに、外構計画について、創意工夫が多くみられる提案が示された。高砂山グループは、軟弱地盤対策に優れた提案があり、特に高く評価した。青海山グループは、建物の軽量化等による提案があり、高く評価した。
(2) 施設計画 (9 点)	
ア 内部動線計画、ゾーニング計画 (5 点)	両グループともに、内部動線計画、ゾーニング計画について、適切かつ詳細な工夫をこらした提案が示された。青海山グループは、シンプルでわかりやすい内部動線、エレベーターや庭の配置等に優れた提案があり、特に高く評価した。高砂山グループは、明確なゾーニングや光庭の提案があり、これらを評価した。
イ 厳粛性、機能性、快適性 (2 点)	両グループともに、厳粛性、機能性、快適性について、創意工夫が多くみられる提案が示された。高砂山グループは、空間構成や内装等に優れた提案があり、これを高く評価した。青海山グループは、2階の待合空間・くつろぎのスペース等についての合理的な提案があり、これらを評価した。
ウ 施設及び設備のメンテナンス性 (2 点)	両グループともに、施設及び設備のメンテナンス性について、適切な提案が示された。高砂山グループは、全体的なメンテナンスに加えて、特に外壁等の耐久性に優れた提案があり、

審査項目		審査講評
		これらを高く評価した。青海山グループも、メンテナンスについての幾つかの提案があり、これらを評価した。
(3) 火葬炉設備計画 (6 点)		
ア	火葬炉の性能 (2 点)	両グループともに、火葬炉の性能について、具体的かつ詳細な工夫をこらし、技術的に非常に優れた提案が示された。青海山グループは、特に排気方式やセラミックの活用などの優れた提案があり、これらを特に高く評価した。高砂山グループも、火葬炉の性能についての優れた提案があり、これらを特に高く評価した。
イ	運転操作性、維持管理性、更新性等 (2 点)	両グループともに、運転操作性、維持管理性、更新性等について、適切で合理的な提案が示された。青海山グループは、特に操作性やメンテナンス等に優れた提案があり、これらを特に高く評価した。高砂山グループは、全体を通して具体的な提案があり、これらを評価した。
ウ	安全対策、非常時の対応 (2 点)	両グループともに、安全対策、非常時の対応について、合理的で適切な提案が示された。青海山グループは、特に非常時の安全対策のとりやすさ等に優れた提案があり、これらを高く評価した。高砂山グループは、全体を通して具体的な提案があり、これらを評価した。
(4) 運営支援設備計画 (2 点)		
ア	受付システムの構築 (2 点)	両グループともに、霊柩車を含む受付システムの構築について、独自に工夫された合理的かつ詳細な提案があった。これらについて、両グループともに評価した。
(5) 環境への配慮 (3 点)		
ア	省エネルギー、環境負荷低減 (3 点)	両グループともに、省エネルギー、環境負荷低減について、具体的かつ詳細な工夫をこらした提案が示された。高砂山グループは、ゾーニングの工夫による省エネ対策に優れた提案があり、これを高く評価した。青海山グループは、省エネの達成目標を示す等の提案があり、これらを評価した。
(6) 非常時への配慮 (火葬炉については (3) ウへ) (2 点)		
ア	災害時に対応可能な施設、機能 (2 点)	両グループともに、災害時に対応可能な施設、機能について、適切な提案が示された。高砂山グループは、特に災害時の対応、備蓄燃料、地盤対策等に優れた提案があり、高く評価した。青海山グループは、自家発電機や避難のしやすさに関する提案があり、これらを評価した。
(7) 施工計画 (3 点)		

審査項目		審査講評
ア	施工計画、施工方法、 工事中の配慮事項等 (3点)	両グループともに、施工計画、施工方法、工事中の配慮事項等について、具体的かつ適切な提案が示された。青海山グループは、多方面からみた施工計画全般の提案があり、高砂山グループは、軟弱地盤対策等の提案があり、それぞれにこれらを評価した。

(2) 維持管理・運營業務に関する事項

審査項目		審査講評
(1) 維持管理体制 (2点)		
ア	実施体制、人員配置等 (2点)	両グループともに、実施体制、人員配置等について、具体的かつ合理的な提案が示された。高砂山グループは、特に人員配置等、安定的な業務遂行について優れた提案があり、これらを特に高く評価した。青海山グループは、業務の効率化等に優れた提案があり、これらを高く評価した。
(2) 維持管理計画 (9点)		
ア	個別業務（火葬炉以外）の提案 (5点)	両グループともに、個別業務（火葬炉以外）の提案について、具体的かつ適切な提案が示された。高砂山グループは、個別業務の独自提案に優れたものがあり、これらを高く評価した。青海山グループは、個別業務全般に具体的な提案があり、これらを評価した。
イ	火葬炉の維持管理計画 (2点)	両グループともに、火葬炉の維持管理計画について、具体的かつ適切な提案が示された。青海山グループは、特に排気方式と関連した維持管理計画に優れた提案があり、これらを特に高く評価した。高砂山グループは、維持管理計画全般に具体的な提案が示され、これらを評価した。
ウ	施設の長寿命化、大規模修繕、長期の修繕計画や引渡し方法 (2点)	両グループともに、施設の長寿命化、大規模修繕、長期の修繕計画や引渡し方法について、具体的かつ適切な提案が示された。青海山グループは、特に詳細な内容についての記載があり、またコスト削減のための工夫等に優れた提案があり、これらを特に高く評価した。高砂山グループは、長期的修繕等に関する提案があり、これらを評価した。
(3) 運営体制 (2点)		
ア	実施体制、人員配置等 (2点)	両グループともに、実施体制、人員配置等について、合理的かつ具体的な提案が示された。高砂山グループは、手厚い人員配置等に関する提案があり、これらを評価した。青海山グループは、効率化を図った業務体制等を評価した。
(4) 運営計画 (10点)		
ア	個別業務の提案	両グループともに、個別業務の提案について、具体的かつ詳

審査項目		審査講評
	(5 点)	細な工夫をこらした提案が示された。高砂山グループは、特に霊柩車運行についての提案が示され、これらを評価した。青海山グループは、特に火葬炉業務について評価した。
イ	ミス・トラブルの未然防止策やセルフモニタリングの提案 (2 点)	両グループともに、ミス・トラブルの未然防止策やセルフモニタリングの提案について、具体的かつ合理的な提案が示された。高砂山グループは、特に研修等に詳細な提案が示され、これらを評価した。青海山グループは、特にセルフモニタリング等の提案が示され、これらを評価した。
ウ	光熱水費や使用燃料の節約方法の提案 (3 点)	両グループともに、光熱水費や使用燃料の節約方法の提案について、具体的かつ合理的な提案が示された。高砂山グループは、ゾーニング設定による光熱水費の削減の工夫の提案があり、これらを高く評価した。青海山グループは、1 件当りのコスト削減を図る工夫等の提案があり、これらを評価した。

(3) 事業計画に関する事項

審査項目		審査講評
(1) 基本方針等 (3 点)		
ア	基本方針、実施体制等 (3 点)	両グループともに、事業計画の基本方針、実施体制等について、具体的かつ詳細な提案が示された。青海山グループは、明確なコンセプトのもとに、効率化や積極的な第 3 者機関の関与の提案があり、これらを高く評価した。高砂山グループは、実施体制等の具体的な提案が示され、これらを評価した。
(2) 長期収支の安定性 (2 点)		
ア	資金調達計画・長期収支計画 (1 点)	両グループともに、資金調達計画・長期収支計画について、具体的かつ詳細な提案が示された。高砂山グループは、特に資金調達に優れた提案があり、これらを特に高く評価した。青海山グループは、独自の資金調達の工夫の提案があり、これを評価した。
イ	財務の健全性・安定性 (1 点)	両グループともに、財務の健全性・安定性について、具体的かつ詳細な提案が示された。高砂山グループは、財務の監視の安定性、モニタリング等に優れた提案があり、これらを高く評価した。青海山グループは、財務の健全性の工夫が示されており、これを評価した。
(3) リスク管理 (3 点)		
ア	リスク管理 (方針・体制、潜在的リスクへの対応等)、保険の	両グループともに、リスク管理、保険の付保等について、具体的かつ詳細な提案が示された。高砂山グループは、外部の監視機能について、青海山グループは、モニタリング等について

	付保等 (3 点)	の提案があり、それぞれの提案を評価した。
(4) 地域への貢献 (5 点)		
	ア 地域経済への貢献 (5 点)	両グループともに、地域経済への貢献について、具体的かつ詳細な提案が示された。高砂山グループは、特に地域経済への貢献や地元企業との連携について、特に高く評価した。青海山グループは、具体的に地元活用等の提案が示されており、これら进行评估した。

2 審査の総評

本事業は、新斎場の設計・建設及び維持管理・運営を行うことを目的とするものである。

民間事業者により設計・建設及び維持管理・運営を一括かつ長期的に実施させることにより、民間事業者の創意工夫が発揮され、財政負担の削減及び公共サービス水準の向上等が期待されることから、PFI方式での実施となった。

今回、複数の企業から関心が寄せられた中で、最終的に2グループから応募があった。いずれのグループの提案も、これまでの各企業の実績をもとにした独自のノウハウや技術が盛り込まれており、センターの要求水準を大きく上回る提案内容が示されていた。提案書類の作成における努力に対して敬意を表するとともに、深く感謝申しあげたい。

選定委員会では、落札者決定基準に則り、各審査項目について厳正かつ公正に審査を行った。審査の結果、株式会社フージャースホールディングスを代表企業とする高砂山グループを最優秀提案者として選定した。当該グループからは、維持管理・運営業務、事業計画に関する事項をはじめ、数多くの優れた提案があった。

今後、高砂山グループは、センターと事業契約を締結するための協議を行うこととなるが、センターの要求事項のみならず、提案された内容を確実に履行することが求められる。そのうえで、本事業をさらに充実したものとし、事業期間にわたって、安定的な施設の稼働や良質なサービスの提供ができるように、高砂山グループに対しては次の事項に留意して事業を実施されることを望みたい。

- 施設の稼働開始時期を遵守するとともに、要求水準書及び提案内容を確実に履行すること。
- 故人との最後のお別れをする場としてふさわしい施設とするため、利用者の快適性・機能性・利便性・安全性・地域性等に十分配慮すること。
- 提案事業内容の確実な実施、基本方針に則った事業展開を行うこと。特に、事業実施に当たっては、センターの意向を十分に取り入れること。
- 提案の中で高く評価された軟弱地盤対策を着実に実行し、更なる検討を進めること。
- 当該地域の気象条件を考慮した雪対策や景観計画・維持管理（特に樹木管理・清掃等）について更なる検討を進めること。特に、隣接して整備予定の一般廃棄物処理施設との視覚的分離に十分配慮すること。
- 建物の内部動線計画に関連し、中庭やエレベーターの配置、会葬者の動線計画、積雪対策等について、日常時・非常時の機能性、安全性を十分確保したものとするため、更なる検討を進めること。
- 火葬炉の維持管理、修繕等について、提案で示された業務内容を着実に実行するとともに、より高いサービスレベルの向上、技術革新・新技術の導入の工夫等の追及に努めること。
- 今後の長期にわたる本事業のなかで、センターの財政負担の縮減に寄与すべく、光熱水費及び運営全般のコスト削減について、更なる工夫や改良を講じていくこと。
- 高く評価された地域への貢献に関する提案について、今後、着実な実行に努めること。また、その実行に当たっては、地域・地元に対し良好な関係を構築・維持すること。

最後に、事業期間を通じてセンターと高砂山グループが良きパートナーとなり、地域との信頼関係を築きながら、本事業を計画的かつ適切に推進することを希望する。

また、上記の配慮・要望事項について、入札及び契約の公平性を妨げない範囲において本事業をより良いものとするためにセンターと十分な協議を行い、真摯な対応に努め、今後の事業期間にわたり質の高い公共サービスを提供するよう期待する。